

点訳資料 5

点字楽譜のレイアウト タイトル編 (四版) 二ヶ国語以上の言語が混在するタイトルの表記法

2007年12月 1日

2016年 9月24日改訂

楽譜点訳の会「星」

囲み記号

1. 日本語と外国語を区別するレ下がり括弧・外国語引用符は、一項目ごとに開き記号・閉じ記号を付ける。
2. 日本語を表すレ下がり括弧と、()を表すレ下がり括弧の混用に注意。

大文字など

3. 大文字は6の点、あるいは4・6の点どちらかを使用。併用は不可。
4. 大文字のいかに関わらず、アクセントの付いた文字・変母音などはそれぞれの言語の所定の文字を使用。
5. 外国語文中の文章記号(ピリオド・疑問符など)は英語点字の記号を使用(現行通り)。

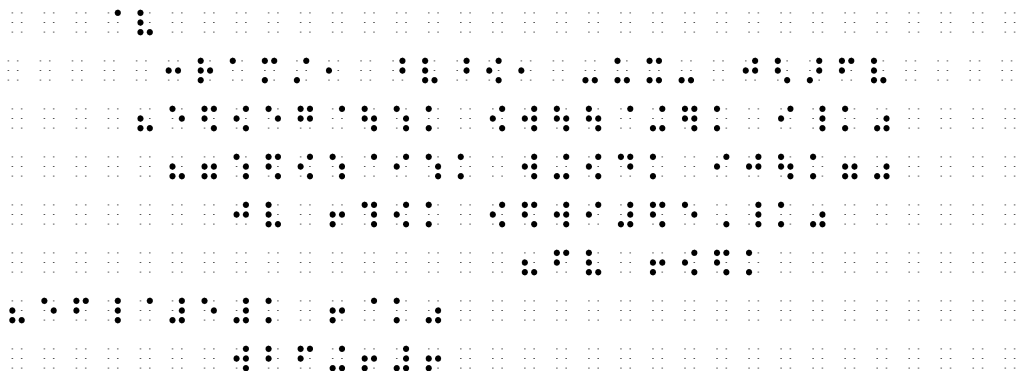
例 1

四季より「冬」 第2楽章

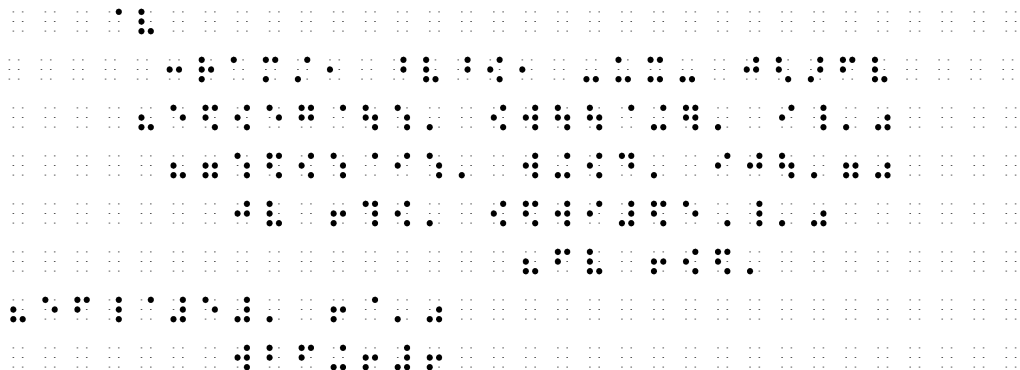
Le Quattro Stagioni
(The Four Seasons)L'inverno Op. 8 No. 4

A. Vivaldi
ヴィヴァルディ

点訳例 1



点訳例 2



例 2

Méditation

冥想曲

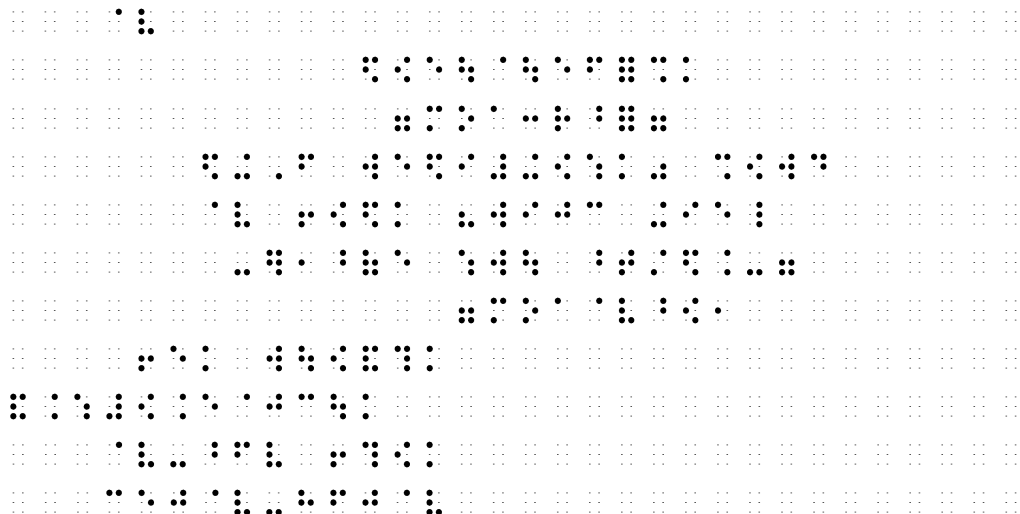
from "Souvenir d'un lieu cher"

No.1

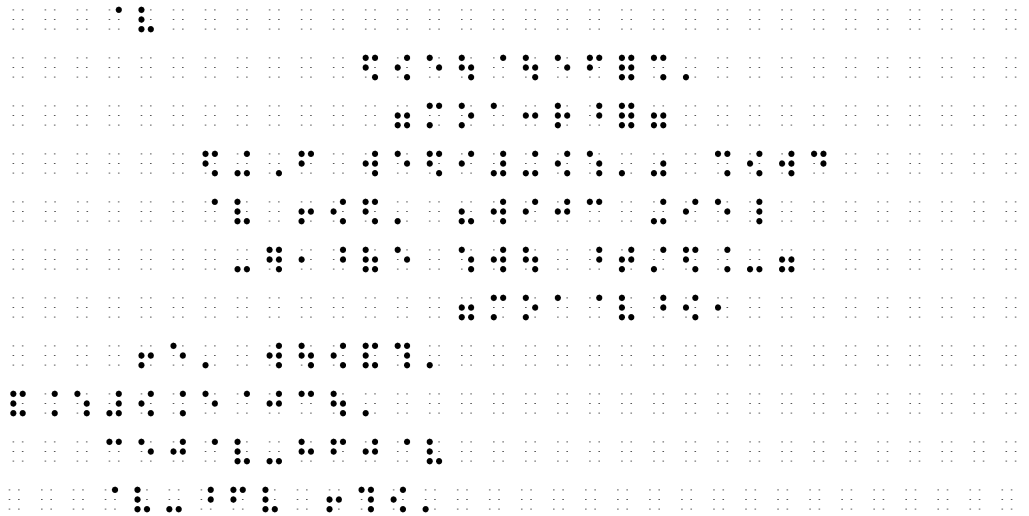
〈なつかしい土地の思い出〉第1曲

Pyotr I. Tchaikovsky, Op.42-1
(1840 - 1893)

点訳例 3



点訳例 4



- ・同一言語をまとめるなど、書き位置を換えて記すことも可能です。
点訳例 5 は、その参考例です。

点訳例 5

